

8月にしまだ小学校体育館において、しまだ小学校と高坂小学校の統合に伴う、通学区域の柔軟な対応について説明会を開催し、2日間で延べ16世帯の方にご参加いただきました。ご多忙の中ご参加いただき、ありがとうございました。

当日会場でいただきましたご意見・ご質問や、通学区域の柔軟な対応について、これまでにメールなどでいただきましたご意見・ご質問などをうけて、教育委員会の考え方をまとめましたのでお知らせします。

通学区域の柔軟な対応に関する保護者説明会（説明会当日の資料を掲載しています。）



通学区域の柔軟な対応についての考え方

1 通学区域の柔軟な対応の対象等

対象児童	高島二丁目の児童
選択対象校	黒石小学校
開始年度 終了年度	令和6年度から令和8年度まで ・ 黒石小学校を選択された方は、令和9年度以降も、引き続き黒石小学校に通うことができます。 ・ 令和5年度の新入生については、 <u>学区外通学(※)</u> により選択可能です。 ※ 一定の要件に該当する場合に、個別に申請して通学する学校を変更する制度です
進学する 中学校	黒石小学校を選択した場合、神沢中学校もしくは住所地の指定校である久方中学校から選択可能とします ただし、6年生の年度に黒石小に在籍している児童に限ります。
通学路の 設定	それぞれの小学校と連携し、安全な経路を設定します。 〔 選択した小学校の分団の集合場所まで保護者の方に送っていただく、選択した児童で分団を構成して登校するなどの方法が考えられます。居住地や希望する人数などを踏まえ、選択対象となった小学校とともに検討します。 〕

2 通学区域の柔軟な対応に関する今後のスケジュール

時 期	内 容
令和4年9月	説明会のご報告（このおたよりです）
令和4年9月下旬～10月	方針決定・周知
令和4年10月頃	令和5年度新入生への意向確認
令和5年9月頃	在校生、令和6年度新入生への意向確認

ご意見・ご質問と教育委員会の考え方

Q1 高島一丁目まで対象地域を拡げてほしい

A1 通学区域の柔軟な対応は、統合に伴う特例的な措置であるほか、近隣児童の交友関係や通学安全、地域での見守りなどの観点や、しまだ小学校敷地における統合校改築工事中の期間限定措置であることから、対象地域は限定する方向で考えています。

さらに、高島二丁目に加え、高島一丁目を対象とする場合、黒石小学校の保有教室数の状況から、全ての児童の受入れが難しい状況です。以上の理由から、対象地域は高島二丁目といたします。

なお、対象地域以外の地点から高坂小学校までの距離は、一番遠い地点でおよそ1.6kmであり、通学距離としては妥当だと考えています。

しまだ学区の皆さまには、統合校改築の間、高坂小学校の場所まで通学いただくことになり、ご負担をおかけすることとなりますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

Q2 黒石小学校の教室が足りないことが理由であれば、高島二丁目の児童を優先的に割り当てたのちに高島一丁目の児童も選択できるようにするなど柔軟に対応してほしい。

A2 ご提案のような方法につきましては、高島一丁目の児童も学校を選択できる可能性が生まれる一方で、高島二丁目の意向調査後でなければ高島一丁目の選択可能児童数がお示しできないほか、希望者全員が選択できる可能性は低く、さらに、近隣児童の交友関係や通学安全、地域での見守りなどへの影響があると考えています。

また、高島一丁目は、概ね黒石小学校よりしまだ小学校が近いことから、改築工事後に、スムーズに改築校に通学いただく観点からも、高島二丁目を対象といたします。

統合校改築の間、高坂小学校の場所まで通学いただくことになり、ご負担をおかけすることとなります。また、学年によっては、改築完了を待たずに卒業される学年があることは承知しておりますが、何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。

Q3 学校を選択する際の参考のため、選択状況を公表してほしい。

A3 選択状況をウェブサイトなどで公表することは予定しておりませんが、個別のお問い合わせには対応させていただきますので、教育環境計画室にお問合せください。

Q4 黒石小学校を選択できるのは令和8年度までだが、黒石小学校を選択した場合、令和9年度以降に中学校に進学する場合でも神沢中学校を選択できるのか。

A4 黒石小学校を選択した場合、小学6年生で黒石小学校に在籍していれば、令和9年度以降であっても神沢中学校を選択することができます。

Q5 通学時の熱中症対策が知りたい。

A5 統合校における熱中症対策について、今後、両校とともに検討し、児童の安心・安全な登下校に努めてまいります。

Q6 バスで通学できるようにしてほしい。

A6 高坂小学校までの通学距離は、最大でもおよそ2.1km（高島二丁目）ですので、スクールバスの導入や、市バスの運賃を市で負担する予定はありません。また、保護者負担による市バス利用についても、市バス利用の安全確保のほか、市バスを利用しない児童の分団通学の安全確保に課題があると考えており、原則として分団通学を考えています。

Q7 令和5年度の新入生について、就学時健康診断はどちらの学校で受けるのか。

A7 就学時健康診断については、しまだ小学校で受けていただく予定です。

Q8 学校を選択する際の参考のため、選択対象校の通学路と分団の集合場所が知りたい。

A8 意向確認の際に、各学校への大まかな通学路や最寄りの分団集合場所について情報提供できるよう、提供方法も含め検討いたします。

Q9 黒石小学校の学童の有無や所在地が知りたい。

A9 黒石小学区内には学童はございませんが、近隣の学童で当該学区のお子さまを受け入れていることもありますので、直接、学童にお問い合わせください。

学童保育の連絡先一覧

<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/8-14-4-7-0-0-0-0-0-0.html>



Q10 黒石小を選択した場合でも、しまだ学区の学童に通うことはできるか

A10 本市の学童は地域の方や父母の方が設置し、運営しております。そのため受け入れに関するお問い合わせにつきましては、直接、学童にお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

しまだ学童クラブ・UFO：052-802-0620

Q11 黒石小学校の教育活動について知りたい。また、見学することはできるか。

A11 ご質問が幅広く、的確にお答えすることが困難ですが、黒石小学校の教育活動はホームページでも一部紹介しておりますので、大変恐れ入りますが、黒石小学校のホームページをご確認の上、ご不明な点については小学校にお問い合わせください。

黒石小学校のホームページ



Q12 学区の境界を変更するという考えはないか。

A12 学区は、小学校の通学区域である一方、地域活動の単位でもあります。通学区域の柔軟な対応は、統合に伴う特例的な措置と考えており、学区の境界を変更することは考えておりません

◇ おたよりの内容についてのご意見・ご質問、その他個別具体的なケースの対応につきましては、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ

名古屋市教育委員会 教育環境計画室

電話：052-972-4092、ファックス：052-972-4176

E-MAIL：a3282@kyoiku.city.nagoya.lg.jp